

伝統を未来へつなぐ活動



岩崎獅子舞保存会
池ノ谷 潔美 会長

「岩崎獅子舞」を大切に思うことは
自分たちの根を大切にすること

岩崎獅子舞にはこどもたちが担う舞
があるため、まずは獅子舞をこどもたち
に知ってもらうことが重要です。

泉小学校では、授業の一環として「名人に学ぼう」をテーマに、3年生が岩崎
獅子舞を学習しています。獅子舞の歴
史や保存会による獅子舞の実演、棒・鶴・
太鼓体験など、こどもたちに人気のある
授業です。授業後には、毎年10月に行
われる奉納獅子舞に、演者としてこども



後継者不足が叫ばれる昨今。両保存会ではメン
バーを募集しながら、次の世代に守り伝えていく活
動も進めています。大切な担い手であるこどもたちに
どう継承していくかなど、両会長に伺いました。

岩

たちに参加を募るのですが、多くの子は
小学校卒業まで続けてくれます。

小学生の頃にこの授業を受けた世代が
大人になり、獅子を舞う若い世代が育っ
てきています。一度離れても「自分の
ルーツに地域の宝がある。地域の誇りを
絶やさず次の世代につなぐ」という想い
で戻ってきてくれる方たちや、指導者の
熱意・協力があり、継承していくことが
できています。



重

ところざわまつりの山車の上のお囃子
は、すべて所沢で生まれた古谷重松が編
み出した「メイドイン所沢」であること
を多くの人に知ってほしいです。お囃子
クラブでの指導や、お囃子体験会を通し
て、小学生と交流を図っています。学校
から「重松流祭ばやし」に関する授業の
依頼もあり、3年生を対象にところざわ
まつりや山車の話をすることも。

私が所属する星の宮囃子連では町会と



連携して、こどもたちにお囃子の魅力を
感じてもらえるよう、太鼓演奏や山車の
体験の場を設けています。さらに、「やっ
てみたい」と思ったらすぐに練習に参加
できるよう、毎週練習の機会をつくりつ
いています。

山車の上でのお囃子で、自分たちが主
役になれる特別感をぜひこどもたちに感
じてほしい。魅了されること間違いない
です。



所沢生まれの重松流で、主役で踊る
感動をこどもたちに知ってもらいたい



重松流祭ばやし保存会
小峯 勝次 会長

もっと知りたい！観てみたい！

市民ホール展示

2月15日(日)に開催する「伝統芸能
発表会」に向けて、市指定無形民俗文
化財の展示を行います！
日 1月26日(月)～2月6日(金)
場 市役所1階市民ホール
内 岩崎獅子舞・重松流祭ばやしの解
説や写真のパネル展示



伝統芸能発表会

2年に1度開催している伝統芸能
発表会。この機会に所沢市の伝統芸能
をぜひご覧ください！
日 2月15日(日)午後0時45分から
(0時15分開場)
場 市民文化センターミューズ
○会場に直接お越しください。



▲ 詳細は
こちら

何百年にもわたって守り伝えられてきた、所沢の
宝。「もっと伝統芸能を知りたい！」と思った方は、
ぜひ生の演奏を体感してみては。

動画でも楽しめる！

「気になるけど、会場まで行くのは…」
という方は、まずは動画でお楽しみください♪伝統芸能の魅力が存分に詰まった
動画となっているので、これを機に伝統
芸能の虜になってしまいかも！？



▲ 所沢市伝統芸能発表会は
こちら



▲ 重松流祭ばやし
紹介動画は
こちら



／ 楽しいよ～／